

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2023 in 熊本

ヴァイオリン部門

2023年10月9日 [月・祝] 10:30 開講 熊本県立劇場 音楽リハーサル室

講師 松原 勝也 (東京藝術大学音楽学部 教授)

- 10:35 受講生① (小4) ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 Op.26 第3楽章
- 11:20 受講生② (小4) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 第1楽章
* * *
- 12:50 受講生③ (中1) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 第1楽章
- 13:35 受講生④ (中1) サン=サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61 第1楽章
- 14:20 受講生⑤ (中2) サン=サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61 第1楽章
- 15:05 受講生⑥ (中2) ヴィエニャフスキー：ヴァイオリン協奏曲 第2番 ニ短調 Op.22 第3楽章
* * *
- 16:00 受講生による発表会
- 17:05 藝大生による演奏披露 ヴァイオリン：伊藤怜子 (東京藝術大学4年)
L.ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第5番 ヘ長調 Op.24 1,2,4楽章
C.サン=サーンス：序奏とロンドカプリチオーソ イ短調 Op.28
- 17:35 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様(小・中学生)のプライバシー保護の観点より、
関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2023 in 熊本

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただき、本学の教員が全国各地を訪れています。10期目となる2023年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛

講師

まつばら かつや

松原 勝也 (東京藝術大学 教授)



東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。ティヴォール・ヴァルガ国際コンクール、クライスラー国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター等を歴任。バッハから現代までを俯瞰的視野でとらえた無伴奏リサイタル・シリーズやベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、ジャズ・ミュージシャンとのコラボレーションなど多彩な活動を展開。2007年にはロンドンの音楽の殿堂ウィグモア・ホールでリサイタルを行い絶賛を博した。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。現在、静岡AOIレジデンスクワルテットメンバー、長崎OMURA室内合奏団アーティスティック・アドバイザー、東京藝術大学音楽学部教授。

藝大生による演奏

いとう れいこ

伊藤 怜子 (東京藝術大学 4年)



全日本学生音楽コンクール名古屋大会、ブルクハルト国際音楽コンクール、岐阜国際音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール第1位又は(最高位)。グリュミオー国際音楽コンクール第2位(ベルギー)。国際音楽NIPPON2022年マスタークラス受講。中部フィルハーモニー、NHK交響楽団のメンバーで構成されたハマのJACKオーケストラと共演。東京藝術大学4年在学中。松原勝也、漆原朝子の各氏に師事。